

建設業の担い手確保に向けた「建設関連産業出前講座」 の開催について

現在、建設業就業者の年齢別構成比率は、55歳以上が約3分の1を占め29歳以下は約1割となっており、全産業の平均に比べ高齢化が進行しています。建設産業が持続的な成長を果たしていくためには、特に若年層の建設業への入職や定着の促進など、中長期的に人材確保・育成を進めていくことが喫緊の課題となっています。

このことから、人材確保の課題の一つである「幼少期からの興味の醸成機会の不足」を解消する取組として、講座や現場体験を通じ建設業の魅力や役割の重要性を体感していただくため、以下のとおり、浜松どぼくらぶ会議^{*1}「建設関連産業出前講座」を開催いたしますのでお知らせします。

記

1 開催日時、場所

日 時：令和7年11月28日（金） 13：15～14：55

場 所：浜松市立都田小学校及び学校南側工事現場

2 受講者 浜松市立都田小学校 6年生 16名

3 講座内容

- (1) 建設の仕事について
- (2) 職業講話
- (3) 現場見学・体験
転圧体験・高所作業車乗車等

4 その他

- (1) 取材については、事前登録が必要です。

11月26日（水）17:00までに、メールにて、報道機関名・記者名・連絡先電話番号の連絡を、お願いいたします。なお、工事現場につき取材時はヘルメットを御持参ください。

E-mail: gijutsukanri@city.hamamatsu.shizuoka.jp

対象工事：令和6年度交通安全施設等整備・修繕国交付金事業(防災・安全交)
(市)都田501号線歩道整備工事

受注者： 山平建設株式会社

昨年の様子



^{*1} 浜松どぼくらぶ会議：建設産業の担い手確保のため、戦略的かつ計画的に学校教育の場において出前講座を実施して建設産業の魅力を紹介していくことを目的とし、静岡県・浜松市及び関連団体により構成されています。